

まちづくりのテーマ

人や文化を育むまちづくり

社会が大きく変化し人口が減少していく中、お互いを尊重し合い、共に生きる喜びを実感できる幸福度の高い地域社会を創るためには、一人ひとりが生涯を通じて**学びを深める環境づくり**が重要です。また、**安心して子どもを産み育てることができる地域づくり**は、子どもの健やかな成長を促し、新しい時代に対応できる柔軟性や、心の豊かさ、社会性を身につけるために必要不可欠な要素です。市民一人ひとりが地域の課題を解決していく担い手であるという自覚を持ち、家庭、学校、地域、企業が連携し、日本一住みよいまちづくりをしていくための基盤整備をしていきます。

施策体系図



施策目標 1 **生きがいに満ちた生涯学習社会の形成**

一人ひとりが生き生きと生活できる地域をつくるために、地域住民が地域の課題解決に必要な知識や技術を身につけ、社会参画や社会貢献ができるよう生涯にわたり学びを深めることができる学習基盤の整備と仕組みづくりを行います。

また、スポーツには、心身の健康・生きがい・仲間づくりなど多くの魅力があります。市民が健康で充実した生活を送ることができるよう、年齢や障がいの有無に関係なく楽しむことができるスポーツ振興に取り組みます。

施策目標 2 **生きる力を育む学校教育の推進**

子どもたちが将来の夢や希望を実現するために、また、たくましく自律的に生きる社会人を育てるために生きる力を育む学校教育を推進します。特に、未就学期から**発達段階に合わせた教育環境を整備し、幼小中高の連携を充実**させ、地域に貢献できる人材の育成を目指します。また地域の連携や専門家の活用等を取り入れることにより、子どもたちが夢を持ち、育むことのできる教育環境づくりに取り組みます。

施策目標 3 **誇りを持てる地域文化の創造**

ふるさとの歴史や文化を大切にし、自文化への理解を深め、感性豊かな生活ができるよう芸術・文化活動を推進します。また自文化への理解を土台として、多文化共生社会[○]を担う人材の育成により、様々な分野で国際化に対応できる市民力の向上を目指します。

施策目標 4 **人権を尊重する社会の形成**

互いに人権を尊重し合い、共に生きる喜びを実感できる地域社会を実現するため、一人ひとりが、人権に関する様々な問題に気づき、お互いの人権を尊重できる教育や啓発を推進します。また、男女が互いに対等な立場で、仕事や生き方を選択できる社会の実現を目指します。

施策目標 5 **安心して笑顔で子育てできる地域社会の創造**

少子化や人口減少が進み、家庭環境も多様化している中で、次世代の子どもたちを安心して生み育てられる環境の整備や、そのためのおきめ細かな支援を行います。子どもが心身ともに健やかに成長するためには、**家庭・地域・学校・企業、そして行政がそれぞれの役割を果たし連携することが必要**です。

妊娠・出産から乳幼児期の福祉・保健・医療の問題、共働き家庭の保育の問題、核家族化による育児不安、児童健全育成に必要な居場所づくりなど社会・家庭環境の多様化に対応した切れ目のない、一貫したサービスの提供を社会全体で支援し、すべての子どもが笑顔に包まれ健やかに育つまちづくりを推進します。

下位の個別計画等

由布市男女共同参画プラン、由布市教育振興基本計画、由布市人権教育・啓発基本計画、由布市子ども・子育て支援事業計画、由布市次世代育成支援後期行動計画、由布市立小学校規模適正化推進計画、由布市教育方針、由布市社会教育振興計画、子ども読書活動推進計画、由布市スポーツ推進計画、由布市社会体育施設整備計画、由布市歴史文化基本構想、由布市過疎地域自立促進計画、辺地総合整備計画、山村振興計画、由布市公共施設等総合管理計画



用語解説

【多文化共生社会】

「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと（総務省より）」



安心して子どもを産み
育てることができる地域づくり

